

事例  
3

# ワークカウント&カウント数表示

流れてきたワークをカウントし、合計数を表示します。



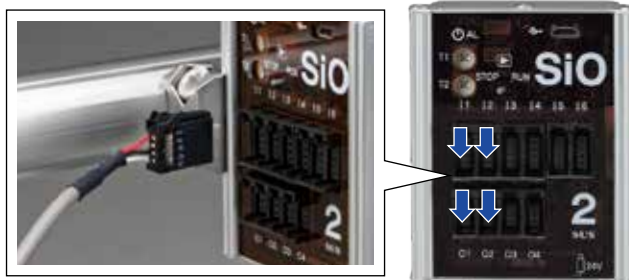
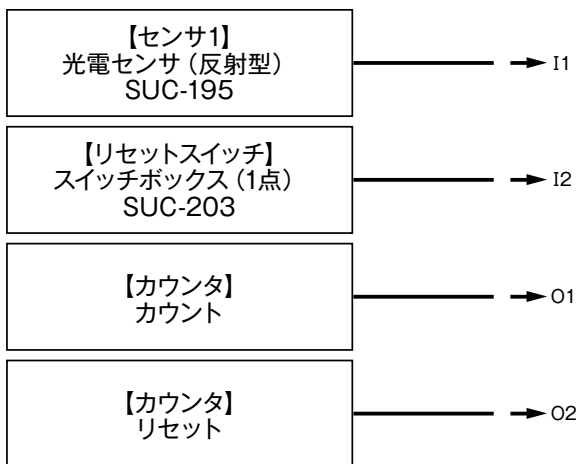
**動作手順**

- ① ワークが流れてくる
- ↓
- ② センサが反応し信号を出力する
- ↓
- ③ カウント数が表示される
- ↓
- ④ リセットスイッチを押す
- ↓
- ⑤ カウント表示が「ゼロ」になる

**必要なもの**

- SiO2
- スイッチ
- センサ
- カウンタ

つなぎ方 (配線場所)



プログラム入力

出力	ONの条件					状態	OFFの条件					出力方法			
OUT1 (カウント)	IN1 (光電センサ)	ON	—	—	—	直接値	0.2 秒後	し続けると	ONの条件	OFF	—	—	—	まで	カウントアップが ON
OUT2 (リセット)	IN2 (リセットスイッチ)	ON	—	—	—	すると	直接値	0.0 秒後	時間	0.2 秒経過	—	—	—	まで	リセット出力が ON

IN1 : センサ1  
IN2 : リセットスイッチ

OUT1 : カウント  
OUT2 : リセット